



特選題詠「行」一席 (選者五十音順)

● 岩岡 中正 選

目を伏せて行きしはもしや雪女郎 埼玉 瀬川 節子

● 鴉田 智哉 選

川は行き山椒魚はとどまれり 神奈川 川田 潔

● 宇多喜代子 選

もう風に乗り行く高さ鳥渡る 千葉 藤田 満

● 夏井いつき 選

決行のしらせ兄へと檸檬投ぐ 長野 古瀬まさあき

● 小澤 實 選

行く秋やパステル擦る指の腹 香川 堀家 正俊

● 西村 和子 選

島中に行進曲や運動会 東京 山田あや子

● 片山由美子 選

行く秋やラジオの告ぐるスターの死 北海道 伊藤 哲

● 坊城 俊樹 選

真夜中の鞆行方不明の愛 福岡 嶺井 緑

● 岸本 尚毅 選

雨雲の行く手や蕎麦の花明り 広島 貝原 玲子

● 堀本 裕樹 選

春宵や母の行李に吾の写真 神奈川 宮崎 玲子

● 神野 紗希 選

どこへ行くこともなかりし石涼し 福岡 古賀 紀子

● 宮坂 静生 選

花野行くここが真中と思ふまで 東京 坂東 文子



特選自由題一席 (選者五十音順)

● 岩岡 中正 選

うすらひと言へば微かに動きたる 埼玉 南保 順子

● 鴛田 智哉 選

柿百個ひとりの空に吊しけり 群馬 多胡恵美子

● 宇多喜代子 選

初暦まづは農事と誕生日 愛知 横井美代子

● 夏井いつき 選

一斉に灯し聖樹を驚かす 北海道 すすきなすな

● 小澤 實 選

土偶似の三人姉妹豊の秋 神奈川 浅木 ノエ

● 西村 和子 選

小さくとも掲げて帰る熊手かな 千葉 飯嶋 政江

● 片山由美子 選

引く波に石のころがる晩夏かな 神奈川 中村みつる

● 坊城 俊樹 選

父いまだ母に恋してパナマ帽 長野 宮澤 羅夢

● 岸本 尚毅 選

往来を見る父の椅子秋高し 京都 根来美知代

● 堀本 裕樹 選

雑踏の顔重なり来寒波急 神奈川 片桐 亮子

● 神野 紗希 選

人はまだ君の死知らず冬の虹 兵庫 杉本美佐子

● 宮坂 静生 選

卒業や幾たび夕日見し部屋 埼玉 高田みづ紀

◆特選 自由題二席（選者五十音順）

岩岡 中正選 むづかしき顔して榎櫃落ちてをる 東京 早坂 洋子

宇多喜代子選 新米研ぐ五本の指をくぐらせて 東京 松原るみ子

小澤 實選 大気圏突入昼寝覚めにけり 埼玉 与川やよい

片山由美子選 花芒いちばん星は瞬かず 愛知 高橋まり子

岸本 尚毅選 脱ぐ靴の中に花びら花疲れ 茨城 藤田ミサ子

神野 紗希選 ぬり絵して夜学の母を待つ子かな 岐阜 近藤 周三

鶴田 智哉選 妹はおまけの金魚ばかりかな 岡山 高原 晴子

夏井いつき選 子の拾ふ棒が冷たし野の暮色 新潟 広瀬 修平

西村 和子選 冬耕のひとりは山の影を負ひ 東京 鈴木伊都子

坊城 俊樹選 保育器の中の万歳冬ぬくし 群馬 竹市 漣

堀本 裕樹選 小鳥来る付箋のふゆる料理本 岡山 松尾 佳子

宮坂 静生選 遠足の整列点呼被爆の木 愛媛 竹本 桂子